

ID:		=患者情報!B1		(尿路上皮癌術後補助 【4週毎】オプジーホ単独 [ニボルマブ]) 療法										施行日		クール																																																		
患者氏名		=患者情報!B2												殿		入院/外来		入力日		年		月		日																																										
年齢 性別		=患者情報!B6		=患者情報!B7		=患者情報!B8		入院/外来		入力日		年		月		日																																																		
疾患名		尿路上皮癌								開始日		年		月		日																																																		
クール				週 投与				週 休薬		診療科																																																								
		備考		4週毎 ※最大12ヵ月まで						医師名																																																								
重要		B型肝炎の再活性化(de novo B型肝炎)対策として、右記の検査が未実施の場合は、全例スクリーニング対象となります。化学療法開始前or初回投与時に測定して下さい。 ※詳細については、『化学療法により発生するB型肝炎対策～浦添総合病院バージョン～』をご参照下さい。												☐ HBs抗原		☐ HBs抗体		☐ HBc抗体																																																
適応基準		☒ 1st Line ☒ 2nd Line ☒ 3rd Line以降 ☐ 術前 ☒ 術後補助 ☐ 進行 ☐ 再発 ※ シスプラチン等のプラチナ製剤による治療が可能な場合にはこれらの治療を優先すること								告知の有無		P S		同意書取得		☐ 済																																																		
		身長		0		cm		体重		0		kg		体表面積		0.00 m ²																																																		
薬品名		単位				外来化療加算		☒ A ☐ B ☐ 対象外																																																										
ニボルマブ 480		☐ mg/kg ☒ mg/body																																																																
※固定用量																																																																		
レジメン内容																																																																		
順番		医薬品名				投与量		投与部位				投与スケジュール																																																						
①		ニボルマブ注 [オプジーホ]				480 mg		D.I.V				30分																																																						
		生食液(100mL)				100 mL																																																												
★体重30kg未満患者の溶解液注意★ ※オプジーホ投与量(48mL)＋生食液(100mL)=148mLに設定 ※総液量は体重30kg以上の患者は150mL以下、30kg未満の患者は100mL以下とする。																																																																		
インラインフィルターを必ず使用して下さい。																																																																		
<table><tr><td colspan="6">1Kur目</td><td colspan="6">2 Kur目</td></tr><tr><td>Day</td><td>1</td><td>8</td><td>15</td><td>22</td><td>29</td><td>36 ...</td><td colspan="9"></td></tr><tr><td>ニボルマブ</td><td colspan="5">↓</td><td colspan="5">↓</td><td colspan="8"></td></tr></table>												1Kur目						2 Kur目						Day	1	8	15	22	29	36 ...										ニボルマブ	↓					↓													希釈濃度に関して; 0.35mg/mL未満では安定性が確認されていない。				確認者		監査者	
1Kur目						2 Kur目																																																												
Day	1	8	15	22	29	36 ...																																																												
ニボルマブ	↓					↓																																																												
												インラインフィルター使用に関して; ニボルマブが高分子の抗体製剤であり、溶解時の激しい振盪により凝集体が生成し、微粒子を生成する可能性がある。																																																						
注意事項など																																																																		